令和7年11月20日提出

令和7年度

浜松市水道事業会計補正予算書

目	次
---	---

1	令和7年度浜松市水道事業会計補正予算(第2号)	 3 頁
2	令和7年度浜松市水道事業会計補正予算明細書	 21頁

令和7年度浜松市水道事業会計補正予算(第2号)

第1条 令和7年度浜松市水道事業会計の補正予算(第2号)は、次に定めるところによる。

第2条 令和7年度浜松市水道事業会計予算(以下「予算」という。)第2条に定めた業務の 予定量を、次のとおり補正する。

(既決予定量) (補正予定量) (計) (4) 主要な建設改良事業 拡 張 事 業 563,468 千円 2,496 千円 565,964 千円 改 良 事 業 6,830,214 千円 7,406 千円 6,837,620 千円

第3条 予算第3条に定めた収益的支出の予定額を、次のとおり補正する。

(科 目) (既決予定額) (補正予定額) (計) 支 出 第1款 水道事業費用 12,929,627 千円 71,036 千円 13,000,663 千円 第1項 営 業 12,621,310 千円 費用 71,036 千円 12,692,346 千円

第4条 予算 第 4 条 本 文 括 弧 書 中 、 資 本 的 収 入 額 が 資 本 的 支 出 額 に 対 し 不足する額「5,707,995 千円」を「5,717,897 千円」に、過年度分損益勘定留保 資金「3,956,644 千円」を「4,310,066 千円」に、当年度分損益勘定留保 資金「1,168,731 千円」を「825,211 千円」に改め、資本的支出の予定額を次のとおり 補正する。

 (科 目)
 (既決予定額)
 (補正予定額)
 (計)

 支
 出

 第1款 資 本 的 支 出
 9,221,248 千円
 9,902 千円
 9,231,150 千円

 第1項 建 設 改 良 費
 7,720,960 千円
 9,902 千円
 7,730,862 千円

第5条 予算第5条に定めた債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額を次の とおり追加及び変更する。

追加

事項	期間	限度額
佐久間町相月下日余送水ポンプ場築造工事費	令和7年度から 令和8年度まで	95, 568 千円
管路耐震化等設計業務委託費	令和7年度から 令和8年度まで	110,352 千円
管路耐震化等改良事業費	令和7年度から 令和8年度まで	1,000,755 千円

変更

		事	項		期	間	限度額
変更前	大	原	浄沈	場場	令 和 7 令 和 8	年度から年度まで	111,650 壬円
変更後	耐	系 震 補	強	世費	令和 7 令和 9	年度から年度まで	111,650 千円

第6条 予算第9条に定めた経費の金額を、次のとおり補正する。

(科 目) (既決予定額) (補正予定額) (計)

(1) 職員給与費 1,632,503千円 80,938千円 1,713,441千円

令和7年11月20日提出

静岡県浜松市長 中野 祐介

補正予算に関する説明書

この説明中、予算実施計画の支出及び予算明細書の支出については、予算審議の 便に供するため、議決科目である款項を予算執行科目の目節と同時に記載し、 表罫二本線 (=) で議決科目と執行科目の区分を明確化したものである。

令和7年度浜松市水道事業会計補正予算実施計画

収益的支出

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計
	千円	千円	千円
1 水道事業費用	12, 929, 627	71, 036	13, 000, 663
1 営業費用	12, 621, 310	71, 036	12, 692, 346
1 原水及び浄水費	4, 166, 339	5, 771	4, 172, 110
2 配水及び給水費	1, 750, 303	12, 761	1, 763, 064
3 業務費	868, 607	5, 238	873, 845
5 総係費	756, 506	47, 266	803, 772

資本的支出

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計
	千円	千円	千円
1 資本的支出	9, 221, 248	9, 902	9, 231, 150
1 建設改良費	7, 720, 960	9, 902	7, 730, 862
2 拡張費	563, 468	2, 496	565, 964
3 改良費	6, 830, 214	7, 406	6, 837, 620

令和7年度浜松市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位:千円)

△ 30,837

△ 43, 081

4, 434, 776

2, 422

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益 (△は純損失)	△ 211, 349
	減価償却費	4, 911, 832
	固定資産除却損	148, 045
	退職給付引当金の増減額(△は減少)	236, 895
	賞与引当金の増減額(△は減少)	1,816
	貸倒引当金の増減額(△は減少)	211
	長期前受金戻入額	△ 1,069,224
	受取利息及び配当金	△ 2,422
	支払利息	297, 648
	固定資産売却損益(△は売却益)	△ 1
	未収金の増減額(△は増加)	△ 2,412
	未払金の増減額(△は減少)	197, 655

その他資産の増減額 (△は増加)

その他負債の増減額 (△は減少)

利息及び配当金の受取額

小計

業務活動によるキャッシュ・フロー 4,139,550

2	投資活動によるキ	ヤッシュ・	フロー
---	----------	-------	-----

	有形固定資産の取得による支出	△ 6, 792, 775
	有形固定資産の売却による収入	100
	無形固定資産の取得による支出	△ 96,806
	他会計負担金による収入	347, 623
	県補助金による収入	6, 335
	工事負担金による収入	116, 434
	加入金による収入	222, 418
	その他資本的収入	3, 500
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 6, 193, 171
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	一時借入による収入	3, 000, 000
	一時借入の返済による支出	△ 3,000,000
	一般会計からの出資による収入	27, 300
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	2, 767, 100
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1, 500, 288
	リース債務支払額	△ 161, 223
	財務活動によるキャッシュ・フロー	1, 132, 889
Į	見金預金増加・減少額	△ 920, 732
Ì	見金預金期首残高	7, 040, 719
Ì	見金預金期末残高	6, 119, 987

1 総 括

	職員数			給	与 費		法 定	△ ∌l.
	区 分	特別職 一般職		給 料	手 当	計	福利費	合 計
		人 (1) (41)	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	補 正 後	1 149	1,080	772, 409	697, 864	1, 471, 353	242, 088	1, 713, 441
	補 正 前	(1) (41) 1 149	1,080	752, 715	639, 458	1, 393, 253	239, 250	1, 632, 503
	比較	(0) (0) 0 0	0	19, 694	58, 406	78, 100	2, 838	80, 938
	区 分	扶養手当	地域手当	通勤手当	住居手当	単身赴任 手 当	特殊勤務 手 当	時 間 外 勤務手当
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
手	補 正 後	18, 231	24, 361	12, 710	7, 112		4, 267	39, 002
当	補正前	18, 231	21, 574	12, 184	7, 112		4, 267	37, 871
0	比 較	0	2, 787	526	0		0	1, 131
内	区 分	管理職手当	宿日直手当	期末手当	勤勉手当	退職手当		
		千円	千円	千円	千円	千円		
訳	補 正 後	12, 215	11	182, 841	141, 871	255, 243		
	補正前	12, 215	11	175, 060	135, 153	215, 780		
	比 較	0	0	7, 781	6, 718	39, 463		

注 ()内は、附属機関の委員等の職員数、再任用短時間勤務職員数及び短時間勤務の会計年度任用職員数の 合計を外書きしたものである。

ア 会計年度任用職員以外の職員

	区分	職員数		給 与 費				合 計
	区 ガ	特別職 一般職		給 料	手 当	計	法 定 福 利 費	
		人人人	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	補 正 後	(1) (13) 1 149	1,080	717, 504	677, 593	1, 396, 177	230, 618	1, 626, 795
	補 正 前	(1) (13) 1 149	1,080	697, 810	619, 351	1, 318, 241	227, 818	1, 546, 059
	比較	(0) (0) 0 0	0	19, 694	58, 242	77, 936	2, 800	80, 736
	区 分	扶養手当	地域手当	通勤手当	住居手当	単身赴任 手 当	特殊勤務 手 当	時 間 外 勤務手当
手		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
十	補 正 後	18, 231	24, 361	11,604	7, 112		4, 186	36, 140
当	補 正 前	18, 231	21, 574	11, 078	7, 112		4, 186	35, 009
0)	比 較	0	2, 787	526	0		0	1, 131
内	区 分	管理職手当	宿日直手当	期末手当	勤勉手当	退職手当		
⇒ ⊢		千円	千円	千円	千円	千円		
訳	補 正 後	12, 215	11	171, 462	137, 028	255, 243		
	補 正 前	12, 215	11	163, 783	130, 372	215, 780		
	比 較	0	0	7, 679	6, 656	39, 463		

注 ()内は、附属機関の委員等の職員数及び再任用短時間勤務職員数を外書きしたものである。

イ 会計年度任用職員

Ė		JC 12	7/114畝5		員 数		給	与 費		VI	
	区	1	分							法定	合 計
				特別職	一般職		給 料	手 当	計	福利費	
				人	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	補正	三仓	发		(28) 0		54, 905	20, 271	75, 176	11, 470	86, 646
	補 ፲	Ē į	ń		(28) 0		54, 905	20, 107	75, 012	11, 432	86, 444
	比	ŧ	交		(0)		0	164	164	38	202
	X		分	扶養	手当	地域手当	通勤手当	住居手当	単身赴任 手 当	特殊勤務 手 当	時 間 外 勤務手当
					千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
手	補	正	後				1, 106			81	2,862
当	補	正	前				1, 106			81	2, 862
0)	比		較				0			0	0
内	区		分	管理項	敞手当	宿日直手当	期末手当	勤勉手当	退職手当		
					千円	千円	千円	千円	千円		
訳	補	正	後				11, 379	4, 843			
	補	正	前				11, 277	4, 781			
	比		較				102	62			

注 ()内は、短時間勤務の会計年度任用職員数を外書きしたものである。

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額	増減事由別	川内訳	説	明	備考
給料	千円 19,694	1 給与改定に 伴う増減分	千円 19,694	100		給与改定の状況 給与改定率 3.29% 給与改定実施時期 令和7年4月1日
		2 昇給に 伴う増加分				
		3 その他の増減分				
手当	58, 406	 制度改正に 伴う増減分 その他の増 減分 	58, 406	扶地通住単特時管宿期勤退養域勤居赴勤外理日末勉職養域勤居赴勤勞職直 未勉職直 手手手手手手手手手手	0 千円 2,787 千円 526 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 7,781 千円 6,718 千円 39,463 千円	

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区	分	一般行政職	技能労務職
	平均給料月額	350, 189 円	318, 119 円
令和7年10月1日現在	平均給与月額	405, 924 円	378, 023 円
	平 均 年 齢	45.65 歳	47.53 歳
	平均給料月額	353, 337 円	355, 249 円
令和7年1月1日現在	平均給与月額	411, 946 円	436, 409 円
	平 均 年 齢	47.40 歳	52.20 歳

(2) 初 任 給

区分	一般行政職	技能労務職	一般会	会計の制度	
E 7,1	州又11 4又 4 取	1久配力 纷収	一般行政職	技能労務職	
	円	円 経験年数に応じて		円 経験年数に応じて	
高校卒	210, 461	201, 807	210, 461	201, 807	
大 学 卒	241, 924	252, 208	241, 924	252, 208	

(3) 級別職員数

(3) 級別職員数		一般行政職			技能労務職	北
区 分	級	職員数	構成比	級	職員数	構成比
	1	人 6	4.3	1	1	% 16. 6
	2	8	5.8	2		
	3	(12) 63	(100. 0) 45. 7	3	1	16. 6
	4	38	27.6	4	(1)	(100.0)
令和7年10月1日	5	9	6.5	5	4	66.8
現 在	6	8	5.8	6		
	7	4	2.9	7		
	8	2	1.4	8		
	9			9		
	計	(12) 138	(100. 0) 100. 0	計	(1) 6	(100. 0) 100. 0
	1	人 8	5. 6	1	人	%
	2	6	4. 2 (100. 0)	2	1	20.0
	3	(9) 60	(100. 0) 41. 9	3		
	4	45	31.5	4	(2)	(100. 0)
令和7年1月1日	5	11	7.7	5	4	80. 0
現在	6	7	4.9	6		
	7	5	3.5	7		
	8	1	0.7	8		
	9	/6)	(10000)	9	/6\	(1.0.0.0)
	計	(9) 143 注 () 内は	(100. 0) 100. 0	計	(2) 5 7.7.5.供はいかまさ	(100. 0) 100. 0

注 ()内は、再任用短時間勤務職員数及び構成比を外書きしたものである。

(級別の標準的な職務内容)

区分	1・2級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級
職名	事務職員 技術職員	主任	副主幹副技監	課長補佐主 幹技 監	専門監	課 長担当課長副参事	次 長 参 事	参与

(4) 昇給

		区			分			合	# †	一般行政職	技能労務職
	職		員		数	(A)	(人)		149	143	6
補	昇	給 に 係	る	職員	数	(B)	(人)		131	127	4
						1号給	(人)		6	6	
						2号給	(人)		2	2	
正						3号給	(人)		2	2	
IIE.	号	給 数	別	内	訳	4号給	(人)		90	87	3
	J	//ID 3 33.	73.3	L 1	TJ/C	5号給	(人)				
						6号給	(人)		25	24	1
						7号給	(人)				
後						8号給	(人)		6	6	
	比			率	(B) /	/ (A)	(%)		87. 9	88.8	66. 7
	職		員		数	(A)	(人)		149	143	6
補	昇	給 に 係	る	職員	数	(B)	(人)		131	127	4
						1号給	(人)		6	6	
						2号給	(人)		2	2	
-						3号給	(人)		2	2	
正	号	給 数	別	内	訳	4号給	(人)		90	87	3
	Þ	小口 女人	נינג	L 1	Π/C	5号給	(人)				
						6号給	(人)		25	24	1
						7号給	(人)				
前						8号給	(人)		6	6	
	比			率	(B) /	/ (A)	(%)		87. 9	88.8	66. 7

(5) 特殊勤務手当

		区				分				全職種	一般行政職	技能労務職
給	料	総額	į į	対	す	る	比	率	(%)	0.7	0.6	2. 8
支	給		象 『7年』	戦 貞)月1日	•	の)	比	率	(%)	72. 2	71.0	100. 0
支平		対 象 均	職	員 1 給		当月	た	り額	(円)	3, 250	2, 905	8, 883
代	表 的	」な、特	并殊	勤 務	手	当 <i>の</i>) 名	称		調査収納手当・	- 有害物取扱手当・特	· ··殊現場作業手当

(6) 期末手当・勤勉手当

区		分	支給期別	川支給率	支給率計	職制上の段階、職務の	備	考
	•),j	6月 12月 松寺による		級等による加算措置	VĦ	77	
	月分 月分		月分					
補	正	後	(1. 20)	(1. 25)	(2. 45)	有		
-			2. 30	2. 35	4. 65			
補	正	前	(1.20)	(1. 20)	(2.40)	有		
			2.30	2. 30	4.60			
一般会計の制度		(1. 20)	(1. 25)	(2.45)				
			2.30	2. 35	4.65			

注 ()内は、再任用職員の支給率である。

(7) 定年退職及び勧奨退職に係る退職手当

区	分	20年勤続 の 者	25年勤続 の 者	35年勤続 の 者	最高限度	そ の 他 の 加算措置等	備 考
支給	率等	月分 24.586875	月分 33. 27075	月分 47. 709	月分 47.709	定年前早期 退職特例措置 (3%~45%加算)	
一般会計		24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	定年前早期 退職特例措置 (3%~45%加算)	

(8) その他の手当

×	<u>C</u>	5	}	一般会計の制度との異同	差	異	の	内	容		
扶	養	手	洲	同							
地	域	手	当	同							
住	居	手	账	同							
通	勤	手	当	同							

債務負担行為に関する調書 (補正)

追 加

事項	限度額	前年度末 支払義 (見	務発生	当 該 年 度 支 払 義 務 予 定	以 降 の 発 生 額	Z	左の財源内	訳
		期間	金 額	期間	金額	国 庫補助金	企業債	その他
	千円		千円		千円	千円	千円	千円
佐 久 間 町 相 月 下日余送水ポンプ場 築 造 エ 事 費	95, 568			令和7年度から 令和8年度まで	95, 568			95, 568
管路耐震化等設計業務委託費	110, 352			令和7年度から 令和8年度まで	110, 352			110, 352
管路耐震化等改良事業費	1, 000, 755			令和7年度から 令和8年度まで	1, 000, 755			1, 000, 755

変更

	事 項	限度額	前年度末までの 支払義務発生 (見込)額		当 該 年 度 支 払 義 務 予 定	以降の 発生 額	左の財源内訳		
			期間	金額	期間	金額	国 庫 補助金	企業債	その他
		千円		千円		千円	千円	千円	千円
変更前	大 原 浄 水 場 2 系 沈 殿 池	111, 650			令和7年度から 令和8年度まで	111, 650			111, 650
変更後	耐震補強工事費	111, 050			令和7年度から 令和9年度まで	111, 050			111, 050

令和7年度浜松市水道事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

(単位:千円)

資	産	\mathcal{O}	部

		資 産	の部		
1	固定資産				
	(1) 有 形 固 定 資 産 244	4, 273, 788			
	減価償却累計額 △ 129	9, 567, 586	<u>114, 706, 202</u>		
	有形固定資產合計			114, 706, 202	
	(2) 無 形 固 定 資 産			1, 146, 115	
	(3) 投資その他の資産		26, 260		
	貸倒引当金		<u>△ 14, 706</u>	<u>11, 554</u>	
	固定資産合計				115, 863, 871
2	流動資産				
	(1) 現 金 預 金			6, 119, 987	
	(2) 未 収 金		1, 111, 144		
	貸倒引当金		\triangle 3, 751	1, 107, 393	
	(3) 貯 蔵 品			105, 868	
	(4) その他流動資産			<u>1, 100</u>	
	流動資産合計				7, 334, 348
	資 産 合 計				123, 198, 219
		負 債	ずの 部		
3	固定負債				
	(1) 企業債				
	建設改良等の財源に イ 充てるための企業債		23, 829, 049		
	企業債合計			23, 829, 049	
	(2) リ ー ス 債 務			334, 370	
	(3) 引 当 金				
	イ 退職給付引当金		<u>1, 672, 527</u>		
	引 当 金 合 計			<u>1, 672, 527</u>	
	固定負債合計				25, 835, 946
4	流動負債				
	(1) 企 業 債 , 建設改良等の財源に				
	^イ 充てるための企業債		<u>1, 366, 830</u>		
	企業債合計			1, 366, 830	

	(2) リ ー ス 債	務		161, 220	
	(3) 未 払	金		2, 067, 970	
	(4) 未 払 費	用		18, 187	
	(5) 引 当	金			
	イ賞与引当	金	<u>110, 157</u>		
	引 当 金 合	計		110, 157	
	(6) その他流動負	債		<u>1, 210, 866</u>	
	流動負債合	計			4, 935, 230
5	繰 延 収 益				
	長 期 前 受	金	47, 961, 469		
	収益 化累計	額	\triangle 28, 339, 999	<u>19, 621, 470</u>	
	繰 延 収 益 合	計			19, 621, 470
	負 債 合	計			50, 392, 646
		ž	筝 本 の 部		
6	資 本 金				72, 010, 506
7	剰 余 金				
	(1) 資 本 剰 余	金			
	イ 受贈財産評価	額	15, 608		
	口国庫補助	金	2, 912		
	ハ他会計補助	金	<u>1, 402</u>		
	資本剰余金合	計		19, 922	
	(2) 利 益 剰 余	金			
	イ 当年度未処 利 益 剰 余	分金	<u>775, 145</u>		
	利益剰余金合			775, 145	
	剰 余 金 合	計			<u>795, 067</u>
	資 本 合	計			<u>72, 805, 573</u>
	負 債 資 本 合	計			123, 198, 219

令和7年度

浜松市水道事業会計補正予算明細書

令和7年度浜松市 収益的

	_		
款 項 目	既決予定額	補正予定額	計
	千円	千円	千円
1 水道事業費用	12, 929, 627	71, 036	13, 000, 663
1 営業費用	12, 621, 310	71, 036	12, 692, 346
1 原水及び浄水費	4, 166, 339	5, 771	4, 172, 110
2 配水及び給水費	1, 750, 303	12, 761	1, 763, 064
3 業務費	868, 607	5, 238	873, 845
5 総係費	756, 506	47, 266	803, 772
計	12, 929, 627	71, 036	13, 000, 663

水道事業会計補正予算

支出

	各	目明	細
節	金額	附	記
	千円		
Jole AA			
給料	2, 814	取水・浄水に要する管理運営経費の	
手当等	2,031	1 人件費	5,771 千円
法定福利費	305	(1) 職員	5, 162 千円
賞与引当金 繰入額	621	(2) 再任用短時間勤務職員	609 千円
給料	6, 026	配給水管、水道メーター等の維持管理	理に要する経費の追加
手当等	4, 629	1 人件費	12,761 千円
法定福利費	663	(1) 会計年度任用職員	96 千円
賞与引当金 繰入額	1, 443	(2) 職員	11,305 千円
17K7		(3) 再任用短時間勤務職員	1,360 千円
給料	2, 389	水道料金の検針、調定、収納及び案に	内業務に要する経費の追加
手当等	1, 920	1 人件費	5,238 千円
法定福利費	294	(1) 会計年度任用職員	29 千円
賞与引当金 繰入額	635	(2) 職員	5,202 千円
		(3) 再任用短時間勤務職員	7 千円
給料	3, 367	事業活動全般に関連する管理運営経	費の追加
手当等	3, 079	1 人件費	47, 266 千円
法定福利費	409	(1) 会計年度任用職員	77 千円
賞与引当金 繰入額	948	(2) 職員	7,726 千円
退職給付費	39, 463	ア特別職	157 千円
		イ 一般職員	7,569 千円
		(3) 退職給付費	39, 463 千円
		ア 退職給付引当金	39,463 千円

資本的

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計
	千円	千円	千円
1 資本的支出	9, 221, 248	9, 902	9, 231, 150
1 建設改良費	7, 720, 960	9, 902	7, 730, 862
2 拡張費	563, 468	2, 496	565, 964
3 改良費	6, 830, 214	7, 406	6, 837, 620
∄ +	9, 221, 248	9, 902	9, 231, 150

支出

	各	目	明	細	
節	金額		附	記	
	千円				
給料	1, 326	第5次水道事業等に	工要する事業費 <i>の</i>	追加	
手当等	1,021	1 人件費		2, 496 =	千円
法定福利費	149	(1) 職員		2,496 千円	}
給料	3, 772	配水管の耐震化工事	写等に要する事業 第	養の追加	
手当等	3, 195	1 人件費		7, 406 =	千円
法定福利費	439	(1) 職員		7,406 千円]